

# HIV感染症とAIDSの治療 投稿規定

## 【投稿条件】

- ・他誌に発表されていない、かつ投稿中でないものとする。
- ・医学各領域の臨床研究に寄与し得るものであり、研究あるいは薬効評価などの論文(原著)、症例報告、総説、その他(アンケートなどの調査報告・短報など)を掲載する。
- ・原稿サイズはA4判、横書きで、分量はおおよそ下記を目安とする。  
原著：要旨、本文、文献および図表(1点につき400字に換算)を合わせて8,000字以内  
症例報告：同上 5,000字以内  
総説：同上 8,000字以内  
その他：同上 5,000字以内

## 【倫理】

- ・人及び動物を対象とする研究・報告では、倫理的配慮がなされ、その旨を論文中に記載すること。
- ・症例報告など患者情報の記載がある論文に関しては、患者のプライバシーの侵害とならないよう、患者の特定に繋がる情報の扱いには十分に配慮し、インフォームドコンセントを得た上で投稿すること。

## 【利益相反】

論文の投稿者および共著者に利益相反(Conflict of Interest: COI)がある場合には開示が必要となる。投稿に際して下記執筆要項に則してCOI状態を報告する。なお、投稿者および共著者が開示する義務のあるCOI状態は、投稿内容に関連する企業や団体に関わるもので、投稿時からさかのぼって過去1年以内のものに限定する。

## 【論文査読】

- ・掲載の可否は、投稿論文の内容に応じて編集委員会が定める査読者(査読担当者2名)の査読によって決定する。査読の結果によって、掲載条件として原稿の加筆・修正を求め、再査読を行う場合がある。
- ・査読の結果不掲載が決定した場合は、編集部から投稿者にその旨を通知し原稿を返却する。
- ・掲載が決定した場合、原則として原稿は返却しない。

## 【著者校正】

- ・著者校正は原則として1回のみとする。査読者の指示以外は文章の書き換え、追加補充をしない。
- ・校正刷りは、論文表紙に記載されている連絡先に郵便(希望者にはE-mail)にて送られる。指定期日以内に返信すること。

## 【投稿料・掲載料・別刷費】

- ・掲載料は刷り上がり1頁当たり20,000円(税別)を徴収する。
- ・カラー刷りの制作費はその実費を投稿者の負担とする。
- ・投稿者(共著者)には掲載誌刊行後に見本誌1部と別刷30部(筆頭著者のみ)を贈呈する。
- ・贈呈分の30部を超えて別刷作成を希望する場合、実費で作成する。なお、別刷単価は頁数と作成部数により異なるため、詳細は編集部にお問い合わせされたい。

## 【投稿方法】

- ・下記編集部宛にいずれかの方法で送付する。  
株式会社メディカルレビュー社 編集制作部「HIV感染症とAIDSの治療」担当宛  
1) 郵送  
〒113-0034 東京都文京区湯島3-19-11 湯島ファーストビル  
2) E-mail  
editor-3@m-review.co.jp

## 【その他】

掲載論文の複製・転載・翻訳ならびにデータベースへの取り込み・インターネットによる配信(公衆送信)についての許諾権は株式会社メディカルレビュー社に帰属する。

## 【執筆要項】

・原稿は次の順序で構成(改頁)し、ページ番号は下中央に記入する。

- ①表紙\*
- ②著者サイン(共著者含む)
- ③和文要旨(300字以内)および和文キーワード(5個以内)
- ④本文(緒言, 方法, 結果, 考察の項目を立てて記す)
- ⑤文献(主要なものに限り, 原則として30個以内)
- ⑥図表説明
- ⑦図・表・写真

\*表紙には, (1)論文の題名, (2)英文タイトル, (3)著者名, 共著者名, (4)著者名ならびに共著者名のローマ字綴り, (5)所属, (6)責任者連絡先(氏名, 住所, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス), (7)別刷希望数, を記入する。

・原稿は横書き, 文体は論文体, 表記・送り仮名等は常用漢字および新仮名使いを用い, 論文中の固有名詞はすべて原語を, 数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語はカタカナで記載する。(内容に抵触しない範囲で編集部にて統一する。)

・略語は, 論文中に初めて使用するとき完全に語とその略語を括弧内に示す[和文(英文完全語: 略語), もしくは略語(英文完全語)]。

・文字の字体(イタリック体など)および上付き, 下付き(<sup>14</sup>C, N<sub>1</sub>など)は明確に示す。

・薬品名はできるだけ一般名を用いる。製品名(商標名)をやむを得ず使用する場合は, 製品名(商標名)の右肩に商標登録マーク(®)を記載する。

・統計処理を行った際は統計的検定方法を明記する。

・引用文献は, 本文中に引用順に該当箇所の右肩に記し, 本文末尾に以下の要領で一括して記載する。

〈雑誌〉著者名: 論文題名. 雑誌名. 発行年; 巻数: 始頁-終頁.

〈書籍〉著者名: 論文題名. 編者名, 書名. 発行地: 発行所: 発行年. p.始頁-終頁.

原則として著者は3名までを列記し, 4名以上の場合「3名, 他」, 「3名, et al」とする。また, 欧文誌名略号はIndex Medicusに従って表記する。なお, 投稿中・掲載予定の引用文献は, その旨を明記のうえ, ( )内に投稿雑誌名を記入する。

### <例>

- 1) 平賀紀行, 池永美穂, 工藤香織, 他. 日本におけるエイズ発生動向とエイズ対策について. 日性感染症会誌. 2014; 25: 39-54.
- 2) Cohen MS, Shaw GM, McMichael AJ, et al. Acute HIV-1 Infection. N Engl J Med. 2011; 364: 1943-54.
- 3) 宮崎裕美, 佐野貴子, 近藤真規子, 他. ろ紙を用いたドライブスポット法によるHIV検査法の検討. 日本エイズ学会誌. 2007; 9: 443.

### 図表の扱いに関して

・図表は, 本文中の掲載順に番号をつけ, 本文中に挿入位置を明示する。図表原稿は本文とは別紙にし, 添付データも本文と区別する。

・図表には必ず標題を付けること(X軸, Y軸の名称や単位の記入漏れに注意)。

・図・写真はそのまま製版できる鮮明なものとする。

・電子顕微鏡写真には倍率(バー)を入れる。

・カラー写真を掲載希望の場合は, その旨投稿時に明記すること(カラー掲載料は実費請求する)。指示のない場合は白黒で掲載する。

・他の出版物の図・表などをそのまま, もしくは改変して転載するときは, 原則として著作権規定に基づいた転載許諾が必要であるため, 事前に出版社および著者から転載許諾を得ること。また該当する図・表の図説・表説には, 出典もしくは許諾を得た旨を明記する。